

～歳末の消防局長査察を実施しました～

平成30年12月4日 ウニクス川越

年末年始に向け利用者で混雑が予想される建物の安全確保と防火管理状況を検査するため、平成30年12月4日（火）消防局長がウニクス川越の特別査察を実施しました。

検査重点項目

- ①避難口は確保されているか
- ②避難経路の幅員は確保されているか
- ③防火区画の閉鎖障害はないか
- ④防火管理は適正にされているか
- ⑤消防用設備等の維持管理



防災センター内の検査状況

不特定多数の者が出入りする大規模商業施設では、火災が発生した場合に多数の避難者が発生するため、避難誘導が困難となることが予想されます。そこで、検査項目を避難経路の維持管理状況や防火管理体制などに重点を置き検査を実施しました。

検査結果は良好で、消防局長から、今後も引き続きこの状態を維持し、建物の安全及び利用者の安全確保を最優先するよう指導しました。

空気が乾燥し、火災の起こりやすい季節です。年末年始に向け、火のもと、火の取り扱いには十分注意しましょう。



避難口の検査状況



消防用設備の検査状況